

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

4項 林業費

2目 林業振興費

森林・林業総室(内線:7264)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
間伐材搬出促進事業	418,500	317,180	101,320				418,500	
トータルコスト	434,636千円(前年度335,407千円)[正職員:2.0人]							
主な業務内容	補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	間伐の推進(間伐実施面積:4,200ha)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

間伐の実施及び間伐材の搬出を促進することにより、適正な森林の保全・整備、木材の有効利用を図るため、間伐材の搬出に要する経費に対し助成を行う。

2 主な事業内容

事業内容	事業主体	事業量	補助単価	予算額(千円)
山土場等に集積された間伐材を市場・木材加工施設等まで運搬・出荷する経費の助成	森林所有者、森林組合、素材生産業者等	110,000m ³	3,800円/m ³ (定額)	418,000
県事務費				500
合計				418,500

3 これまでの取組状況、改善点

- 間伐面積の拡大と間伐材の有効利用の推進を目的に、平成13年度から実施しており、低コスト林業施策との相乗効果で近年事業量が增大している。

区分	H13	H20	H21(見込)
間伐面積	2,120ha (3,448ha)	2,405ha (4,526ha)	2,700ha (4,500ha)
間伐材利用量	34,212m ³	75,708m ³ (H13比2.2倍)	109,540m ³ (H13比3.2倍)

(注)間伐面積欄:上段は本事業の対象となる間伐面積、下段()は全体間伐面積

- 従来は林内に切り捨てられていた間伐材の有効利用が促進され、県産材の出材量の拡大に大きく寄与している。
- 年度での切れ目なく間伐材の搬出ができるよう対応する。